

夏休みの自由研究にもピッタリ！ 大人気の親子ワークショップ開催 熱中症や窓の重要性を知る「窓から考えるエコハウスづくり」

YKK AP株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）では、窓をより身近に感じていただくための活動の一環として、夏休みの自由研究にも最適な親子ワークショップ「窓から考えるエコハウスづくり」を、YKK APショールーム各地にて開催します。



本ワークショップは、窓を通じて、暑い夏を涼しく快適に地球にやさしく少ないエネルギーで過ごすための工夫を学べる、YKK APのオリジナルプログラムです（※1）。窓の素材ごとの熱伝導の違いや、サーモカメラを使った窓の断熱実験などを行ない、親子で楽しく学びながらエコハウスを工作します。

完成したエコハウスは持ち帰ることができ、実際に太陽の下に置いて室内への光の入り具合を観察したり、エコハウスの中に氷を置いて室内温度の変化を計測するなど、自宅で追加実験を行なうこともできます。完成度の高い夏休みの自由研究を求めている方にもぴったりの、本格派ワークショップです。また、研究内容ならびにエコハウスの作り方レシピをYKK APホームページで公開し、ワークショップに参加できなかった方も身近で簡単に手に入る材料を使って、ご自宅で自由研究に取り組むことができます。

YKK APではこれまで、住宅に当たり前にある窓で、生活環境が快適になることを知ってもらう様々な取り組みを行なってまいりました。このようなイベントを通じて、大人から子供まで幅広い層に、窓そのものの素材や性能が住む人の健康に影響していることを伝えると同時に、“窓の重要性”や“窓を選ぶ楽しさ”を感じてもらえるよう、引き続き活動してまいります。

《「窓から考えるエコハウスづくり」プログラム 概要》

■STEP1：夏に家が暑い原因を考える！

日差しが強くと気温も上昇し、外からの影響で家の中が暑くなる夏。暑い夏でも涼しく快適に過ごすことができる家について、YKK APの窓博士と一緒に考えます。

■STEP2：素材による熱の伝わり方の違いを実験！

実際に住宅の材料に使われている木材、樹脂（プラスチック）、鉄や銅・アルミなどの金属を、お湯で温めたり氷で冷やしたりして、熱の伝わり方を体感します。



■STEP3:「窓」を作って、熱の伝わり方を実験!

ガラスに見立てたアクリル板と、樹脂製の枠材で窓を作ります。「1枚ガラスの窓」と「複層ガラスの窓」を、それぞれドライヤーで熱風を当て、サーモグラフィーで熱の伝わり方を観察します。



■STEP4:エコハウスを作ってみよう!



STEP3 で作った「窓」を用いて、いよいよエコハウスづくりへ。主な材料はすべて 100 円均一ショップや文房具店などで簡単に手に入るものを使用。窓辺に「ひさし」をつけたり、空気を循環させる「天窗」をつけたり、気候を考えたエコな家を作ります。さらに折り紙・マスキングテープなどの材料でデコレーションすれば、世界でひとつだけのエコハウスの完成!

《開催内容》



名称 : 親子ワークショップ「窓から考えるエコハウスづくり」
 対象 : 小学生のお子様とその保護者の方 (予約定員制)

会場	開催日程
YKK AP ショールーム横浜	8月20日(土)、21日(日)
YKK AP ショールーム金沢	8月22日(月)
YKK AP ショールーム大阪	8月7日(日)、23日(火)
YKK AP ショールーム福岡	8月20日(土)、23日(火)

- (※1) 住環境教育教材の企画開発をする有限会社風大地プロダクツと、子供向けイベントの企画をする株式会社ピコトンの協力を得て、「窓」にフォーカスした家の模型づくりをするYKK APオリジナルのワークショップです。
- (※2) 既に予約定員に達している会場、日程があります。詳細は、各ショールームへお問い合わせください。